

# 教科指導講座報告

令和3年10月26日（火）、北海道帯広緑陽高等学校を会場に、道東ブロック（十勝、釧路、根室、オホーツク管内）の情報科の授業改善セミナー（教科指導講座）を開催しました。十勝管内を中心に道東ブロックの各管内から講師1名を含め12名の参加がありました。

本講座の実施内容等を紹介しますので、先生方の授業改善の参考として御活用ください。

## 教科指導講座の概要

### テーマ

「新学習指導要領改訂の趣旨を踏まえた主体的・対話的で深い学びの視点からの授業改善」

## 本講座の概要

### 1 説明 新学習指導要領改訂の趣旨を踏まえた共通教科情報科の指導及び評価について

【ねらい】 未来社会に求められる資質・能力の育成について理解を深めるとともに、それらの資質・能力を育成するために、主体的・対話的で深い学びの視点に立った授業づくりを進めるための糸口とする。

【内容】 共通教科情報科の内容のまとめり及び評価の観点等



### 2 実践発表

【内容】 教科指導スペシャリストから、科目「情報Ⅰ」を想定したクラウドサービスを活用した指導例について紹介していただいた。

### 3 ワークショップ

【内容】 クラウドサービスを活用し、1人1台端末を活用した、単元「コンピュータとプログラミング」の指導方法を中心に、演習を実施した。

### 4 研究協議

【内容】 本日のセミナーを踏まえ「授業におけるクラウドサービスの活用」等について、これからどのように準備を進めていくかについて整理した。

## 本講座の実施により期待される成果

- 課題解決に向けた「主体的・対話的で深い学び」の実現
- 実践的な「教科指導力」の向上
- ICTの活用、各学校における授業改善の視点の拡大
- 北海道高等学校学力向上実践事業における研究の充実

## 教科指導講座の実施状況

### 講義

ICT教育推進課の佐藤主査より、新学習指導要領における共通教科情報科の内容及び評価の観点等に関する説明を踏まえ、自己の課題等の明確化を行った。その後、共通教科情報における1人1台端末を活用した授業づくりについて考察した。



### 実践発表

教科指導スペシャリストである北海道帯広緑陽高等学校の宮川尊充先生から、クラウドサービスを活用した指導実践等について紹介いただいた。



### ワークショップ

科目「情報Ⅰ」の単元「コンピュータとプログラミング」の指導を想定した、Pythonの演習を中心に行った。なお、教科指導スペシャリストである北海道帯広緑陽高等学校の宮川尊充先生が作成した演習テキストは、受講者に提供された。



### 研究協議

参加者の課題等について本セミナーを通じて解決の方策が見出せたか、見出せない場合はどのような見通しをもって、今後取り組んでいくか等について整理した。



## 教科指導講座参加者の声

### 参加者の声

- ・内容はとても参考になるもので、新たな視点やアプローチ方法等を発見することができました。
- ・実践発表、ワークショップで学んだことは今後の授業に生かして実践していきたいと思えます。
- ・1人1台端末の実施に向けてクラウドサービスの活用が本校の課題となっており、今回のセミナーは、その解決に向けて大きな意味があったと感じました。

### 参加者アンケートの結果（一部）

- 今回の実践発表・研究授業・研究協議において、教科における「探究的な学び」に関わる理解は深まりましたか。
- ・大いに深まった。 50.0%
  - ・深まった。 50.0%
- 今回の授業改善セミナーは、本道の高校性の学力向上のための教員の教科指導力の向上に役立つと思いますか。
- ・大いに活用できる。 91.7%
  - ・活用できる。 8.3%

今回のこの報告は、次のウェブページに掲載しております。

<十勝教育局ウェブページURL>

<https://www.dokyoj.pref.hokkaido.lg.jp/hk/ky/koukouhantop.html>